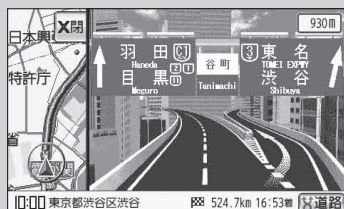


ルート案内画面の設定をする

お知らせ

- 高速道路や都市高速道路のJCT(ジャンクション)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(JCTビュー)を表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面に戻ります。
- JCTビュー表示のとき **×閉** をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **◀開** をタッチしてください。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行うため、
 - ・データが収録されていない分岐点では、JCTビューはしません。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
- 地図ソフトでは、JCTビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

(例)JCTビュー表示



■ 交差点情報の表示を設定する場合

- ① **▼** をタッチし、“交差点情報を表示”を表示させ、表示設定(**する** / **しない** / **案内中のみ表示**)を選択してタッチする。

- する** をタッチしたとき

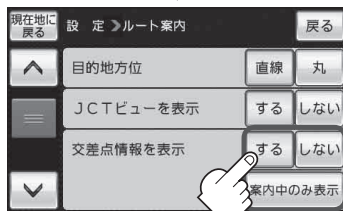
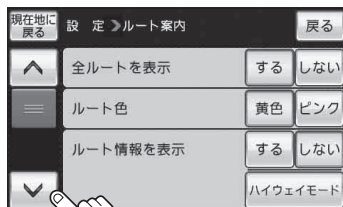
：ルートを設定していないときでも交差点情報を表示します。

- しない** をタッチしたとき

：交差点情報を表示しません。

- 案内中のみ表示** をタッチしたとき

：ルート案内時のみ交差点情報を表示します。



お知らせ

- 交差点情報は次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向、交差点の名称を表示します。(表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります)
 - ※次の交差点が10 km以上の場合は交差点情報マークに“みちなり”と表示されます。
- **する** **案内中のみ表示** に設定している場合、ルート案内時に曲がる方向を黄色の矢印で表示します。
- 次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、交差点情報の下にその交差点までの距離とレーン案内を表示します。
- 自転車モードの場合、レーン案内は表示しません。

